



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町 5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0797)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2016年10月会報 第337号

- 主 題 ・ 標 語
国際会長(I P) JOAN WILSON (カナダ)
主 題: “ Our Future Begins Today ”
「私達の未来は、今日から始まる」
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao
主 題: “ Respect Y's Movement ”
「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事(RD) 岩本 悟 (熊本にし)
主 題: 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
“ Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit ”
副 題: 「定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増！」
Doubling membership through having substantial
Meetings and active service!
六甲部部长 長井 慎吾(西宮)
主 題: 「楽しい交流とやりがいのある奉仕活動で
更なるクラブ活性化を図ろう」
宝塚クラブ会長 若林 成幸
主 題: 「限らない挑戦で新たな気風を呼び込もう！」

今月のテーマ:BF(兄弟献金) FF(家庭断食)

だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入
って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りな
さい。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が
報いてくださる。(マタイ 6章6節)

2016年10月例会

日 時 : 2016年10月12日(水)18:30
場 所 : 宝塚ホテル ゴールド
会 費 : 会員3,100円、会員外3,500円
ドライバー 重松えみり 吉田 明
開会点鐘 若林 成幸会長
ワイズソング 全 員
ゲスト・ビジター紹介 会 長
聖書朗読 福田宏子
祈 禱 石田由美子
晩 餐 一 同
お話し

スピーカー 阪田 晃一 氏

「Camp for all」

～ 新たなキャンプの可能性を見出す ～

インフォメーション
YMCAニュース
誕生日記念日

閉会点鐘 若林成幸会長

2016/17 役 員	会 長 若林成幸 直前会長 鯖尻佳子 副会長 多胡葉子 書 記 武田寿子 会 計 吉田 明 堀江裕一 会計監査 加藤光信 連絡主事 谷川 尚 メネット連絡 福田素子
事 業 委員長	Y M C Aサービス・ユース 多胡葉子 地域奉仕・環境 福田宏子・EMC 杉谷和代 交 流 石田由美子 ・ファンド 堀江裕一 広 報(ブリテン) 長尾 亘 (HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 福田 肇 バザー 多胡葉子 市民クリスマス若林成幸
お誕生日 おめでとう!	今田 稔(14日) 井上 みえ(23日)
9 月 実 績	例会出席者数 29 在籍会員数 19名(名誉会員1) 出席会員数 14名 出席率 77.77% メイクアップ(内数) 0名 メネット 2名 コメント0名、ゲスト・ビジター13名 B F ポイント 9月 4,630円 累 計 8,930円 にこにこBOX 9月 4,500円 累 計 7,500円 ファンド(物品販売) 10,250円 累 計 28,665円

9月第1例会報告

9月例会は初めての試みとして、3ヶ月のスピーカーを決定し、例会へのお誘いのチラシを作成。重松ワイズのレイアウトによる魅力的な素晴らしいチラシができあがり、各所にお誘いのチラシ配りをして蓋開けがなされた例会のスタートだった。

9月
例会



メンバー14人ゲスト15人と29人の参加で9月第一例会が開催された。ドライバー武田ワイズのもと若林会長の開会点鐘で始まった。

ワイズソングの斉唱、聖書朗読、祈祷がなされ、ゲスト、ビジターの紹介を若林会長からされた。そしてひとときおしゃべりに興じながら会食を楽しんだ。

今日のスピーカー、芹野与幸氏による「YMCA活動家としてのヴォーリズ」～世界宣教をになったYMCA



～と題しての講演がはじまった。芹野与幸氏は甲東教会の芹野名誉牧師のご子息であり、幼少の頃から存じ上げているという方々もゲストで参加。ヴォーリズ研究の第一人者の一人として各地で講演などの依頼にお忙しく活躍されている。

今回は建築家としてのヴォーリズの活躍でなく、YMCAとのつながりに関してのスピーチだった。ヴォーリズはコロラド大学入学と同時に学生YMCAの奉仕に熱心に取り組み、YMCAのモットーである愛と奉仕の業を生活の上で実践する生き方を広めることを使命とし、牧師としてでなく高校の教師として来日した。仏教圏のど真ん中での近江での宣教活動は困難になり、教師をやめ、建築事務所を設立した。建築は伝道！と仕事を通して愛と奉仕の業を行い近江八幡にYMCA会館を自力で

建設してハイY活動を実施。北海道から九州までの広範囲にわたり、約3,000もの学校、教会、個人の住宅を設計し、建築家としての働きにより、キリストの愛と奉仕の業を実践していったとのこと。

ちなみに日本にYMCA運動が入ってきたときにYoung Menを青年と訳されたのは芹野氏の母方の曾祖父である小崎弘道氏(明治、大正期の偉大なキリスト教指導者)

芹野氏のスピーチからヴォーリズがまさに種々なる職業を通じてキリスト教的生活を実践するYMCA的生き方をされ現在の私たちのワイズ活動の模範となる生き方の様子を知ることができた。

各部会からの報告、誕生祝いと進み会長の閉会点鐘で終了。

今田メネットからの提供のファンドの為の衣類の販売が終了後に行われ、約10,000円のファンドが計上された。

多胡 葉子

9月第2例会報告

宝塚クラブ 2016年9月21日

18時30分-20時30分

宝塚市立西公民館

出席者 若林、吉田、堀江、石田、鯖尻、加藤、長尾、福田(宏子)谷川、青柳、武田、計11名

1. 10月以降の例会等の運営について検討した。

- 10/12 GP 西宮 YMCA 阪田晃一氏 「Camp for All」新たなキャンプの可能性を見出す

集客…Yルート活用で青年層・リーダーに声掛け対象拡大し、障がい者キャンプに興味のある団体にも声をかける。

青年特別会費 1000円割引、2500円にする。

- ・ 11/9 国際医療支援 NGO 大類隼人氏「国際保健の世界 私が信じる世代の仕事」
早めに集客をする。
 - ・ 12/14 クリスマス例会 他クラブとの合同例会は中止
18:00～18:30 クリスマス礼拝 説教を東梅田教会の伝道師武久盾氏に依頼する(吉田メン)
18:30～19:00 ミニ・コンサート「リコーダーに寄せて」ダカーポ 浅野知英子さん
19:00～20:30 懇親会
 - ・ 12/22 市民クリスマス
聖書朗読 今年若い人に、候補者として甲東教会の神学生に若林メンが依頼する。
 - ・ 1/11 新年例会 佐藤晴奈氏(多胡メン)
臨床美術士の講師を招く。材料費300円
 - ・ 2月～4月例会ゲストスピーカー
候補;福田靖弘氏(前関学初等部校長)(岡野メン交渉中)
2月には山口幸氏(社会福祉法人オリンピック、常務理事にノーマライゼーションについて講演依頼(武田メン)予定。その他スキューバダイビングについて講師をとの提案が青柳メンからあったが今後の検討とする、また例会時間の時間厳守をと長尾メンより提案あり
2. 六甲部会 11/12(土)14～19時について
- ・ 『我々の足元を着実に』～8クラブの相互交流で、各クラブが真に活性化する道を見出そう～
 - ・ プログラム;第1部 開会式、第2部 クラブ活性化シンポジウム 第3部 懇親会
 - ・ 懇親会にてクラブのタレント紹介…宝塚は「しあわせを運べるように」石田メンのフラと合唱、10/12、19に早めにきて練習、「しあわせ運べるように」とフキラウ、レイを石田メンが準備
 - ・ メネット・アワー 0;30～13;45 「どんな環境にある子どもにも等しくサポートを」
フリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」
代表 小田哲也ワイズ
- ・ 会費 6000円 申込締切 10/15までにクラブからできるだけ多くの出席をとの要請があった。
2. 各行事・委員会の報告
- 9/30 チャリティーワイン、青柳、堀江、武田
 - 10/1 六甲部交流ローンボウルズ大会
参加者;若林、長尾
 - 10/12 チャリティーゴルフ 武田、多胡(?)
 - 10/22 ジャガイモ搬入 300箱、男爵のみになったので、ちらしは訂正したものを配布
 - 11/3 チャリティー・ラン 商品寄付はマリアンジュ、バーネ、夢吉の3件、グループランは1組申し込む、9月26日委員会多胡出席、出店の材料購入は10月31日にする
 - 11/19 13～14;30 キラリと輝くアート展「臨床美術の実技と展示」
神戸ポート主催のコンサートと同時開催、須磨教会、講師 佐藤晴奈氏
講習参加16人に限定、CS 担当福田(宏)メン 10時集合予定
- 各部会の出席者
- 10/2 九州部会、若林メン、
 - 10/8 びわこ部会、石田、武田メン
 - 10/15 瀬戸山陰部会、
 - 10/29 西中国部会 長尾メン
- 2017年2月4、5日、東山荘にて東西交流会、新館が完成したのを記念すると同時に日本区が東西に分かれて20年になりその記念。
- 3.ブリテン10月号スケジュール(長尾メン)
- 原稿締め切り9月28日(金)校正9月28-29日
原稿依頼
- 9月第1例会 多胡、第2 武田、
 - 会長報告 会長、
 - 部会報告 石田、長尾
 - ポート例会 鯖尻、
 - YMCA ニュース谷川、
 - 近況について桑田、

10月例会担当予定

司会石田？吉田

聖書朗読 福田(宏)祈祷 石田

4. その他

・2017/18 BFデレゲート募集

・豚肉販売(10月)シュトレーン(12月)2500円

(ア) 会計報告(吉田会計)

・支援金 リーダー研修 2万円、
チャリティーラン5万円、
自立の家1万、
SO 1万

(例年通り支払)

書記・武田 寿子

会長より一言

9月は、温暖化による気候変動を物語るような台風に襲われ、安全神話が崩れ落ちる様を見る一方、パラリンピックを通じて神業ともおぼしき技に人の尊敬を思いました。また、我がクラブは、近江兄弟社から芹野与幸氏を招き、「ヴォーリス氏と八幡YMCAの設立」に関するお話を聞き、青年ヴォーリスの隣人愛に生き、窮地に立ち向かう姿に啓発されたところです。

先般、六甲部長の長井慎吾メンから次のメールを受け取りました。「宝塚クラブは、例会に魅力あるスピーカーを呼び、ゲストを多く招いて、EMCのセオリー通りの活動をしているのに、何故、メンバーが増えないか?」。確かに、会員数の動きを見ると2010年7月の21名から年々増加しはじめ、11年は23名、12年と13年は24名でピークとなり、その後、14年は23名、15年は21名に減少、16年7月には19名にまで落ち込んでしまいました。六甲部長が抱かれる疑問は我々の疑問でもあります。その一方で、クラブは地域のサークルを支援したり、サークルと協働する取り組みが年々活発化していることに注目せねばなりません。ちなみに、はんしん自立の家でのフラ・合唱・絵画、むこがわ学校と

の協同事業、障がい児ポップンリンガーズの活動支援、関学フラチームの指導等々。これらはワイズメンズが個人的にまたはグループで関わっています。その甲斐あって、彼らは、宝塚クラブのメインイベント「市民クリスマス」を飾るタレントとして協力してコンサートを盛り上げてくれています。

クラブは、会員の個性を生かし、それぞれに合った多面的な活動を展開し、地域社会との結びつきを強めようとしています。毎月の例会は、それらの確認の場であり、外に漕ぎ出でる力の源泉でありたいと思います。「ワイズが地域の顔になる」、日常の平凡な活動を通じてワイズの存在を知らしめることが出来れば、自然と仲間は増えてくるように思います。

10～11月の講演会に大勢を呼び込みましょう。また、クリスマスに向け、地域社会に真のクリスマスの贈り物を捧げる準備をしましょう。

若林 成幸

例会ゲスト・プロフィール

10月
例会



プロフィール 1983年生まれ
学生時代に東山荘で自然体験型プログラムのアシスタントを経験。2006年桜美林大学卒神戸YMCAに入職。余島野外活動センターで働き、神戸YMCAの野外活動を担当。2015年より西宮YMCAに勤務。神戸全体、および関西YMCAなどのキャンプ事業を担当。

2016年から障がいのある子どもの参加できるキャンプにチャレンジ中。

中西部部会参加報告

9月3日(土)にホテルグランビア大阪で開催されたに中西部部会に鯖尻ワイズと出席しました。

8月の宝塚、土佐堀合同納涼例会に出席して下さった西野陽一部長。その時同じテーブルで中西部部会へのアピールをしに来られたこともあり、その場で「参加します」とお約束をし、参加してきました。西日本区各部から約120人の参加。特に九州部からは岩本理事、キャビネット、メネット主任も参加。六甲部からは我々二人を含めて、5人。

第一部に西野部長からは「世界をみつめ、地域とあゆむ」の主題の思いを込めた挨拶があり、各クラブ会長のアピールが華々しくなされた。

第二部は講演。中西部がすすめておられる「うなぎのもり」植林事業にお寺の所有地を提供してくだ

さっている
神峯山寺
の住職近
藤真道氏
による「海
外ボラン
ティア、あれ
これ」と題



したスピーチ。高槻ロータリークラブの会員でもある近藤住職は高校生の交換留学生のお世話をされた尊い経験談を通して、一人一人を育てる大切さを語られた。さんだクラブにもよく似たメンバーが!?

第3部は若いお二人のヴァイオリンとヴィオラの快適な演奏から始まり大村肇中西部次期部長の乾杯があり、ブッフェ式の食事の時間。和やかな楽しい交流のひとつを多くのメンバーと過ごした。その間にも熊本震災支援のグッズの販売がまわってきたり、机上には各部会、周年記念などの案内のチラシが置かれていてそれぞれにアピールもなされた。我がクラブも出来上がったこのクラブ例会のスピーカー案内のチラシを配り、例会へのお誘いをした。

多胡 葉子

京都部フロンティアワイズメンズ クラブ、チャーターナイト報告

2016年9月11日(日)13:00、京都部19番目のクラブが誕生しました。舞鶴YMCAを拠点として京都北部に活動の輪を広げて行く計画が名前からも感じら

れます。
京都部
部会に
先立ち、
グランド
プリンス
ホテル



京都で執り行われた国際協会加盟認証状伝達式には200名近いワイズメンが祝福に集まりました。メンバーは21名、平均年齢40歳代と言う若々しいクラブです。

新クラブ設立は当初、部全体がスポンサーになると言う珍しい構想でスタートし、その後代表ホストクラブは京都グローバルクラブ、京都トップスクラブに決まり支援体制が固まりました。

舞鶴は「海の京都」として観光ビジネスに力を入れています。舞鶴YMCAもそれに加えて介護人材育成も担っていて新しいクラブの活動が期待されるでしょう。今年7月の東京多摩みなみクラブチャーターナイトに続き、新鮮な感動を又もや与えられた夏でした。

石田由美子

京都部部会に参加して

「こどもたちの未来の為に我々が出来る事」をテーマに9月11日(日)京都プリンスホテルで行われました。約500名のワイズが集まりました。第1部式典、第2部アトラクション、テーマに沿って、のびっこ太鼓、京都YMCAの国際協力・青年支援活動の

紹介、そして洛北高校吹奏楽部演奏とエネルギッシュなプログラムでした。

第三部は親睦・交流会には宝塚クラブの代表として、石田由美子ワイズと長尾 亘が出席して交流を深めてきました。



塚クラブ5月例会に来て下さったハンマーダルシマー演奏家の稲岡大介さんです。初めて聴かれる方がほとんどで皆さんその美しい甘美な音色に魅了されておられました。愛の讃歌、小さい秋見つけた、秋桜など演奏。映画「タイタニック」でのアイリッシュダンスの曲に映画のシーンが思い出されて胸が熱くなりました。最後はアメイジンググレース。質問も多くまた間近で楽器も見られる方も多くおられました。アピールタイムでは宝塚クラブ9月～11月の例会のご案内もさせて頂きました。諸報告のあと今月の歌「サリマライズ」を合唱。閉会点鐘後は神戸ポートクラブの皆様が握手をしてお見送り。温かい幸せな気持ちで帰路に着きました。

鯖尻佳子

【今月のみ言葉】

ここには、どのような場所で祈るべきかという、祈りの実践に関する主イエスのユニークな考えが示されています。この言葉の直前には、祈る際には、偽善者たちのように、会堂や大通りの角など、人目につくところに立って祈るなど述べられています。なぜなら、人前で祈ることにより、人々から敬虔な人物として評価され、その意味ですでに(この世的な)報いを受けてしまい、その結果、天の報いは受けられなくなるからです。そうではなく、祈るときには、むしろ誰もいない奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられる父なる神に祈るべきであり、そうすると、隠れたことを見ておられる神は、真の報いを与えられるというのです。

すなわち、人前でなされる祈りは、往々にして神ではなく人が対象になってしまい、ともすると、自分の本心からの祈りではなく、形だけの祈りになってしまいがちです。そして、周囲の人の反応ばかりを気にした祈りは神の耳には届かず、この世的な報いは得られても、天における真の報いは得られません。それゆえ、祈りは本来、人のいない場所、すなわち周囲の人から隠れた場所でなされるべきであり、そのときに初めて、隠れたことを見ておられる

神戸ポートクラブ例会訪

9月8日(木)午後7時からグリーヒルホテル神戸での神戸ポートクラブ例会に参加してきました。元宝塚メンバーの沢田郁さんも一緒です。まず大野智恵会長による開会点鐘。ワイズソングを皆で歌い聖句、祈祷。ゲストの皆様が紹介された時、病気で久しぶりに来られたメンを紹介され温かい拍手が送られ和やかな雰囲気になりました。司会は東恭子ワイズ。進藤啓介直前六甲部長によるシャンパンによる乾杯で会食が始まりました。豪華なバイキング方式です。会食を楽しみながらいろいろなクラブの方と交流出来ました。今日のゲストスピーカーは宝



神が私たちの祈りを聞き届け、これに報いてくださるのです。その意味でも、本来、祈りは私たちと神との間の一対一の対話なのであり、私たちもこのことを今一度覚え、ただ神を見上げ、真摯な思いで祈りをささげていければと思います。

嶺重 淑

YMCA だより



今日のように地域NPOも多く育っている中で、地域の課題を見据える中でYMCAは如何様な働きをすべきかと思うとき、歴史を紐解く中で多くのヒントが得られます。日本YMCA初期の頃、社会の変革の中で価値の変革をリードした関わり、戦後まもないころの青年の民主主義への思いを受けた活動。今の社会はそうした変わり目に勝るとも劣らない人口減少社会への転換が起こっているときです。このときだからこそ大切にしたいつながりを考えるときとなっています。10月例会では躍動する若者の思いを一人のYMCA主事を通して触れる時間を予定しています。どうか皆様の思いを受け、よりよい未来が創られるよう！ご支援ください。

1. 世界合同祈禱週～YMCAセミナー

世界中のYMCA・YWCAが11月の1週間、祈りを共にし世界との繋がりの中で変革を考えたときを持ちます。今年度のテーマは「leaving no one behind～誰も置き去りにしない」です。社会的弱者に眼を向け祈り考える時間を持ちます。神戸YMCAでも神戸YWCAと合同で礼拝のときを持ちます。(朝禱会は11月14日(月)7時より三宮キリスト教会チャペルにて、また合同礼拝は11月15日(火)9時より神戸YWCAにて)

また11月26日(土)には「神戸YMCA130周年YMCAセミナー」と冠して、日本基督教団神戸教会において12時45分より、今のYMCAと非常時

のYMCAの活動を振り返る時間を持ちます。東北被災者支援の現場、熊本地震支援の現場の声を祈りと共に触れる時間を持ちます。こちらは当日参加歓迎ですのでぜひご参加ください。

祈禱週やYMCAセミナーについての詳細は <http://www.kobeymca.org/> よりお知らせをクリックしてください。

2. チャリティーバザー・カーニバル

西神戸YMCA(神戸学園都市)では10月22日(土)10時30分～15時、西宮YMCA(夙川)では10月23日(日)10時30分～14時30分、それぞれ地域のお祭りをを行います。食べ物コーナーやみの市、出し物やお楽しみ抽選会など、老若男女が楽しめる場があります！

これらの収益は地域活動やYMCA国際協力募金など必要とされている方への支援に捧げさせていただきます。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

3. 第19回神戸YMCAチャリティーラン

ワイズの皆様の恒例にもなったチャリティーランも今年で19回目。神戸しあわせの村に小学生から大人たちが走って汗かき、喜び繋がりあう秋の時間を過ごします。

今年のテーマは「あなたが走るとハッピーになる子どもたちが増えます。」です。このチャリティーランの益金は障害のある子どもの支援に用いられます。宝塚ワイズからの出店協力、個人協賛をおねがいさせていただいていますが、ぜひランナーとしてもエントリーください。エントリー締め切りは10月13日(木)となっています。お早めに。

4. 西宮YMCA地域ファミリープログラム

西宮のYMCAでは、野外活動やキャンプ、学童保育や保育園、障がいのある子どもの療育など、日ごろ子どもの活動を中心としていますが、秋の一日を家族と一緒に過ごせる時間を企画しています。様々なYMCAの会員がそれぞれに繋がりあう時間を持てればと行っているものです。お知り合いの方がいれば是非！参加お待ちしております。

日時:11月23日(水・祝)

場所:六甲山YMCA

内容:家族で野外活動!

詳細はまた次回に!

近況報告

杉谷 和代

お元気ですか?

ご無沙汰して申し訳ありません。

昨日5時から素敵な Settleらしい Water Front にあるレストランで IBC Gathering がありました。日本からの出席者とこちらの YMCA と Y's の方で25, 6人ぐらいでしょうか集まりとても暖かな雰囲気でもきちんと Agenda もあり神戸 Port の会長さんからのメッセージも大野さんが代読されて素敵な集まりでした。改めてこうした交流が続くことは素晴らしいことだと感じました。皆さんは旅の疲れもなくお元気に交流されていました。Seattle Y's のシャロンがアレンジしてくださったのですが良かったですよ。Josh(?)2年前に三宮でお食事一緒にした方(Ued が Homestay した方。Ued によろしくと)が今日明日の Tour のアレンジとドライバーを務めたり大活躍。Boeing の見学、Jazz Night など(YMCA の式典も)楽しいことがあるのですが、私もお誘いを受けましたが、宿題もあつたりいろいろ予定があるのでお断りをせざるを得ませんでした。残念でしたが昨日ゆっくりお話しすることができて本当に良かったです。肝心の宝塚の IBC の Wayne にも事前にメールをしましたが、昨日は欠席でした。お誘いも受けておられたのですがね。今朝の彼のメールではメールを見る時間もなくて知らなかったとのことで誠に残念でした。来年の再会を約束しました。義理の息子さん Kevin が Seattle Y's の V.President で昨日は丁度隣の席だったのでいろいろ話しましたが、Wayne は奥様の Grace が Mental のご病気なのでそのお世話でお忙しいそうですが相変わらずあちこち車で移動はしておられるそうです。

Yakima のニュースはありませんが Seattle ではこうして素晴らしい Gathering がありましたことをご報告します。